

令和3年度第1回中央区清掃・リサイクル推進協議会（書面開催） 意見を集約したもの

開催日時	令和3年5月19日（水） 書類送付
配布資料	<p>（配布資料）</p> <p>資料1 中央区災害廃棄物処理計画の策定について</p> <p>資料2 フードドライブの実施について</p> <p>資料2-2 令和2年度フードドライブ受付量</p> <p>資料2-3 フードドライブ周知用チラシ</p> <p>資料3 第1回中央区清掃・リサイクル推進協議会資料に関する意見書</p>
議事の概要	<p>議 題</p> <p>（1）中央区災害廃棄物処理計画の改定について</p> <p>（2）その他</p>
委員からの意見	<p>別紙のとおり（委員から提出された意見書の各事項について、事務局が書面による集約と会議形式での回答を行った。）</p>

## 委員からの意見

### 1 議題

#### (1) 中央区災害廃棄物処理計画の策定について

##### ○委員

し尿の処理対策について、発災時、その場に長時間滞留することになると、トイレが一番の課題になる。商店街が地域の中心となり、共助する必要があると思うので、ベンチの下にし尿処理対策を講じれば、少しは助けになるのではないかと。マニュアル等を作成し、各商店街へ発信していく必要があると考える。

##### ●区

中央区ではマンホールトイレ 237 台や組立式簡易トイレ 1,391 個を始めとした、災害用のトイレを備蓄している。今後も災害に対応したトイレの整備を進めることは検討課題である。

また、共助の一つに商店街を中心とすることは非常に有意義であるため、防災訓練等を通して災害用トイレの使用方法も発信していくこととする。

##### ○委員

仮置場について、本区には、仮置場となるような広い土地が確保できるのか。また、仮置場の近隣住民対策も大変であると思われる。臨海部も開発が進み、空地がなくなりつつある。校舎、塀等で囲まれている校庭等があるが、絶対数の問題があるのではないかと。

##### ●区

民間の土地を使用することも想定して、手続き方法等を整理する必要がある。一方で、学校は児童への影響や避難所としての機能を考慮すると、仮置場には向いていないと思われる。

本計画で想定される地震によって発生するがれきを一度に集めて仮置きする場合、必要仮置場面積は 282,335 m<sup>2</sup>と想定されているのに対し、区内の公園・児童遊園の面積をすべて合計しても 184,426.9 m<sup>2</sup>であり、不足する。不足分は特別区、東京都と協力し、都立公園を含めて広域的に仮置場を確保することになる。

### 2 その他

##### ○委員

フードドライブについて、区民にもっと知ってもらうことが大切ではないかと。「区のおしらせ」等にわずかな行数でも掲載すれば、広く知らせることが可能かと思う。

##### ●区

「食品ロス削減月間」である 10 月に合わせて、「区のおしらせ」9 月 21 日号にフードドライブについて掲載を行う。また、今後もホームページへの掲載やチラシの配布など、フードドライブ及び区内の受付窓口の設置場所等の認知度向上に努めていく。